

2018年1月12日

## 今が旬！チリ産ブルーベリーのプロモーション —試食販売やフードサービスフェアでその甘さと健康効果をアピール—

チリ果物輸出協会（ASOEX）傘下のチリブルーベリー委員会は、チリ貿易振興局（ProChile）の協力の下、2018年1月の間、日本でのチリ産ブルーベリーのプロモーションを行います。

チリは世界最大のブルーベリーの輸出国です。国土の北から南までに広がる15,601ヘクタール（1億5,600万m<sup>2</sup>）ものブルーベリー畑で様々な品種を栽培しています。

南半球に位置するチリは季節が日本と逆のため、チリ産ブルーベリーは冬が旬です。10月から4月にかけて出回り、甘く、ヘルシーで栄養価が高いのが特長です。

冬にフレッシュなこのチリ産ブルーベリーの認知度向上と消費量拡大を目指し、関東、関西を中心に各地の小売店で1月中に計80店日の試食販売を実施します。

また今月初旬から月末まで下記9か所のカフェやレストランにてフードサービスフェアを実施中です。今が旬のチリ産ブルーベリーをたっぷり使った「ベリーグラノーラヨーグルト」、「ブルーベリーカスタードタルト」や、チリ産ブルーベリーとソーダ、ぶどうジュースをミックスしたカクテル、「ベリーズボール」など、各店舗にて趣向を凝らしたメニューが提供されています。

### 【チリ産ブルーベリー フードサービスフェア実施店舗】

- ・ 29ON 本店（会員制焼肉店・住所非公開）
- ・ 29ON 表参道店（会員制焼肉店・住所非公開）
- ・ coffee mafia（カフェ・新宿区西新宿）
- ・ ランドロイドカフェ（カフェ・渋谷区神宮前）
- ・ flat（ダイニングバー・新宿区西新宿）
- ・ 新宿マイバル（ワインバー・新宿区西新宿）
- ・ ピッツェリア ディーエフ アズーロ（千代田区内神田）
- ・ 肉炉端 BLOCK（肉×炉端×イタリアン・大阪市北区堂山町）
- ・ くし正（居酒屋・大阪府豊中市庄内）



チリブルーベリー委員会は、今回のプロモーションを通して、チリ産ブルーベリーの甘さと栄養面での健康効果を多くの日本の消費者に訴求したいと考えています。



うねめ